

数字で見る回復期リハビリテーション病棟の実績 (令和5年度)

●回復期リハビリテーション病棟(Ⅰ・Ⅲ)

【重症度】

入院患者様の内、回復期Ⅰは4割以上、回復期Ⅲは3割以上の重症患者様を受け入れていることが義務付けられています。当院では重症患者様を多く受け入れながらも高い実績を残しています。

※重症患者＝入院時FIM55点以下の患者様

FIM55点以下： 59 %

【入院患者疾患別割合】

当院回復期リハビリテーション(Ⅰ・Ⅲ)に入院した患者数とその疾患別内訳。

	中枢神経疾患	運動器疾患	廃用症候群
疾患別割合	45%	34%	21%

【実績指数】

リハビリテーションを提供したことによる改善を示す数値であり、実績指数が27点以上で「効果に係る相当程度の実績が認められる」と判断されます。当院は回復期リハビリテーション病棟ⅠとⅢの施設基準を届けており、基準は実績指数が回復期Ⅰは40点以上、回復期Ⅲは35点以上が要件となります。

実績指数	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	R5年度	
	回復期Ⅰ	月毎	49.6	64.0	55.1	45.1	50.2		56.8
		3ヶ月平均	56.2			50.7			
	回復期Ⅲ	月毎	50.7	48.6	47.1	61.0	54.0		58.1
		3ヶ月平均	48.8			57.7			
	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		52.9
	回復期Ⅰ	月毎	56.5	56.6	55.0	48.3	55.5		
		3ヶ月平均	56.0			48.7			
	回復期Ⅲ	月毎	52.4	53.7	52.6	45.4	48.9		43.9
		3ヶ月平均	52.9			46.1			

【平均在院日数】

【在宅復帰率】

在宅復帰率は回復期リハビリテーション病棟の施設基準の要件となっており、入院料1の場合70%以上が基準となっています。

平均入院日数	99日
在宅復帰率	87%